



相馬 会議所だより

2011
9月号 No.280

発行所 相馬商工会議所 総務委員会 〒976-0042 福島県相馬市中村字桜ヶ丘71 TEL (0244)36-3171 FAX (0244)36-3184
ホームページ <http://www.somacci.com> e-mail info@somacci.com

商工会議所は、その地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資することを目的とする。



11
相馬夏まつり



7月22日・23日 相馬野馬追風景

8月14日 第38回相馬盆踊り大会風景



相馬商工会議所 総会員数 1,190名（平成23年9月1日現在）

平成23年9月1日発行

会議所だより

第280号（6）



田町「市民七夕まつり」



写真で振り返る 相馬の夏



玉ノ井部屋夏合宿

<関連記事は2ページに掲載>



宇多川町「瓜市」

9月 行事予定

日(曜)	行 事	時 間	場 所
1(木)	辞令交付式	9:00	相馬商工会議所
	国土交通東日本大震災関係労務表彰相馬市長受賞報告	10:00	相馬市役所
	第2回道の駅「そうま」物産館連絡会議	13:30	相馬商工会議所
	正副会頭会議	16:00	相馬商工会議所
2(金)	職員会議	8:30	相馬商工会議所
	第44回相馬市発明展（～5日）	9:00	相馬市コミュニティセンター
	商業部会正副部会長会議	10:00	相馬商工会議所
	相馬市国民健康保険運営協議会	13:00	相馬市役所
	日本商工会議所青年部第30回東北ブロック大会青森大会(～4日)	15:25	青森県青森市・青森市民ホール他
4(日)	相馬神社復興祈願祭	10:00	相馬神社
5(月)	福島県商工会議所女性会連合会 正副会長会議	10:30	福島市・コラッセふくしま
	第44回相馬市発明展 表彰式	15:00	相馬市コミュニティセンター
6(火)	相馬・会津若松商工会議所女性会交流会	11:00	割烹やまに
7(水)	第46回東北・北海道商工会議所連絡会議（～9日）	14:30	山形県酒田市・ベルナル酒田
8(木)	相馬商工会議所青年部 9月例会	18:00	相馬商工会議所
9(金)	県青色常任理事会	13:30	郡山市・郡山青色会館
11(日)	平成23年度宇多郷騎馬会納涼会	18:00	旅館かんのや
12(月)	第2回政策委員会・第3回風評被害対策・復興推進委員会	13:30	福島市・コラッセふくしま
14(水)	火災共済制度改定説明会・代理所会議	10:30	郡山市・福島県ハイテクプラザ
	放射能対策セミナー	13:30	相馬商工会議所
15(木)	日本商工会議所 第114回通常会員総会	9:30	東京都千代田区・帝国ホテル
	先進医療セミナー	13:30	相馬市総合福祉センター
16(金)	常議員会	10:30	相馬商工会議所
	平成23年度「会員交流パークゴルフ大」会	12:40	相馬光陽パークゴルフ場
17(土)	涼ヶ岡八幡神社例大祭	10:00	涼ヶ岡八幡神社

(※8月26日現在)

そうま お食事処 スタンプラリー応募締切り迫る

食事券が当たる「そうまお食事処」スタンプラリーの応募締切りが9月30日となっております。スタンプカードをお持ちの方は、「そうまお食事処」掲載店か、相馬商工会議所までお持ち下さい。応募者数が少ないため、当選確率大です!!奮ってご応募ください。

平成23年度相馬商工会議所

相馬復興応援「会員交流パークゴルフ大会」参加者募集

相馬復興応援「会員交流パークゴルフ大会」を下記により開催いたします。お楽しみ抽選会もありますので、奮って多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

- 日 時 平成23年9月16日(金)
12:40 開会式 13:10 競技開始
- 場 所 相馬光陽パークゴルフ場
(相馬市光陽4-2-5 ☎0244-26-8009)
- 参加要件 相馬商工会議所会員事業所 役員・従業員
(※友人は不可)
- 参 加 費 1名 1,000円
- 定 員 100名
- 参加締切 平成23年9月8日(木) まで
- そ の 他 詳しくは同封のチラシをご覧ください。
(事務担当:総務課 早川・菅野 ☎36-3171)

「放射能セミナー」を開催します

「福島県内の放射能汚染状況」と「放射線」の影響などについての講演会を開催します。
万障お繰り合わせの上ご参加下さい。

- 開催日時 平成23年9月14日(水) 13:30～15:00
- 開催場所 相馬商工会議所 大会議室
- 講 師 (株)日本環境調査研究所 茂木道教氏
- 定 員 70名
- 申込締切 平成23年9月9日(金)
(定員になり次第締め切ります)
- お問合せ 総務課 早川・菅野 ☎36-3171

小規模企業共済制度と中小企業倒産防止制度の特例措置が延長になりました

■掛金の納付期限の再延長
(小規模企業共済・中小企業倒産防止共済)

平成23年9月分までの掛金の納付期限をさらに6ヶ月延長し、平成23年10月分から平成24年3月分までの掛金の納付期限も延長します。これにより、掛金請求の再開時期を平成24年4月とします。

■共済金の償還期日の追加繰下げ
(中小企業倒産防止共済)

平成23年9月までの共済金の償還期日の繰り下げを受けた方については、各月の償還金の償還期日をそれぞれさらに6ヶ月繰り下げます。これにより、平成24年3月までの間の共済金の償還を停止することができます。

震災後から平成23年9月15日までに共済金の貸付を受けた被災地の共済契約者の方は、初回以降の各月の償還金の償還期日を最大6ヶ月繰り下げることにより、償還開始時期を平成24年4月に遅らせることができます。

東日本大震災復興
相馬三社野馬追

本年の野馬追祭は東日本大震災の影響により開催が危ぶまれたが、関係機関の努力の結果、相馬三社野馬追として開催の運びとなった。7月22日には中村神社境内において総大将出陣の宴が開催された。会場では、相馬外天会の「相馬中村藩古式炮術」、相馬民謡同好会の「相馬流山踊り」、相馬高校太鼓部の「相馬太鼓」を披露し出陣を祝った。

翌23日には、相馬行胤君を総大将として武者行列が行われ、沿道では観客にわかりやすく行列の説明をする「街中ギャラリーサービス」が市街地5ヶ所で行われた。相馬中村神社、長友グラウンド、市内行列沿道には、大勢の市民、観光客が詰めかけ甲冑に身を包む勇壮な騎馬武者に見入っていた。また、午後4時からはお上がり行列がイオン駐車場前から相馬中村神社まで一り繰り上げて行われた。

恒例夏の風物詩
「玉ノ井部屋夏合宿」

玉ノ井部屋力士一行は、岩子の「相馬市相撲道場」で恒例の夏合宿を行った。

7月29日には「土俵開き」が行われ、玉ノ井部屋親方玉ノ井太祐、先代親方志賀駿男さんと力士19名、玉ノ井部屋相馬市後援会役員はじめ大勢の関係者が出席して、期間中の無事を祈願した。同日夕方には「大相撲玉ノ井部屋夏合宿歓迎激励会」がウエディングパーク相馬フロアで行われ約140名が出席した。

また、厳しい合宿期間中にもかかわらず、市内で行われた恒例行事の「マラソンソフトボール大会」や「瓜市」「相馬盆踊り大会」などに力士が参加し、相馬のファンとの交流を深めた。

23日の帰京の際、先代親方は夏合宿を支えて頂いた数々の御礼と秋場所の活躍を誓って挨拶を行い力士達とともに帰京した。

田町「市民七夕まつり」

8月5日から7日まで、相馬市ふるさと行事のひとつである「市民七夕まつり」はクロスロード田町にて開催された。

田町商店街振興組合の主催。相馬商工会議所、相馬市観光協会、相馬市、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、相馬市連合商栄会の後援で実施された。歩行者天国となった通りでは「よさこい」や「フラダンス」等の踊りを始め、各団体による演奏会や子供ゲーム大会など大人も子供も楽しめる様々なイベントが3日間におたり繰り広げられた。通りには、各商店や団体らが丹精込めて作成した多くの七夕飾りが並び、訪れた人達は吹流しの中をすり抜けながら、相馬の夏の風物詩を満喫していた。

道の駅 七夕飾り展示



帰省客や道の駅来場者に、ふるさとの七夕まつりの雰囲気を楽しんでいただくこと、道の駅「そうま」物産館内に七夕飾りを8月8日から18日までの11日間展示しました。

この七夕飾りは、8月5日から7日までクロスロード田町で開催された「市民七夕まつり」で展示された作品のうち、12点ほどを展示したものです。

道の駅での買い物や休憩に訪れた人たちは、思いがけない七夕飾りに和みのひと時を過ごしたようです。

宇多川町「瓜市」

8月12日、400年続く伝統行事である「瓜市」が宇多川町通りで開催された。宇多川町商店街振興組合の主催で、相馬商工会議所まちづくり支援事業助成金を活用しての開催となった。

歩行者天国となった通りには、スイカをはじめ焼きそば等の露天が多数並び、訪れた人々の舌を楽しませた。中でも、夏合宿中の大相撲玉ノ井部屋の力士たちによる恒例のお手製ちゃんこ屋台には、市民らが長蛇の列をつくった。

他にも、商店街探索オリエンテERINGなどの商店街を子ども達に知って貰うイベントやコンサートなどの各種イベントも行われ、訪れた人々を楽しませた。

第38回相馬盆踊り大会

去る8月14日、スポーツアリーナそうま駐車場において、第38回相馬盆踊り大会が開催された。当日は、まずステージにおいてイベントが開催され、市内で活動する、ブレイクダンス、フラダンス、YOSAKOI、和太鼓等が披露された。

踊りには19団体、約1,000名の踊り手、

東日本大震災復興
そうま慰霊花火大会

去る8月13日相馬市光陽サッカー場において「そうま慰霊花火大会」を開催した。

これは東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂を目的に、そうま慰霊花火大会実行委員会(相馬商工会議所・そうま農業協同組合・相馬双葉漁業協同組合・相馬市連合商栄会・相馬商工会議所青年部・相馬市仏教会)が相馬市の後援を受け、NPO法人ジゲンが主管となり実施された。

開会セレモニーでは荒井安美実行委員長の挨拶で始まり、ステージショーでは多彩なタレントの歌や挨拶、その後、相馬市仏教会による慰

盆踊り入賞団体			
【大人団体】	優勝	相馬看護専門学校	
	準優勝	学校法人みどり幼稚園	
【子供団体】	第3位	中村一中第18回卒	
	特別賞	郵便局榊相馬北部会	
【仮装】	優勝	相馬市金融団	
	準優勝	中村一中吹奏楽部	
【仮装】	第3位	中村一小6年	
	特別賞	CLAPSそうま	
【仮装】	優勝	忍者ドドスコ会(忍たま乱太郎)	
	準優勝	僕たち、たい焼きクリーム派(アリスと愉快な仲間達)	
【仮装】	第3位	相馬市ソフトバレーボール協会(がんばるぞ相馬)	
	特別賞	金髪の花嫁	

及び仮装した約40名の踊り手達が参加した。踊り手達は、相馬盆唄に合わせて櫓を巡り、華麗な踊りを披露した。踊り終了後には色鮮やかな花火が打ち上げられ、相馬の夏祭りを締めくくった。

霊法要が厳かに行われた。最後に約3,000発の花火が打ち上げられ犠牲者への供養を行った。

